

『在留資格認定証明書交付申請書』 記入上の注意

※申請書には**鮮明で無帽・無背景・正面向きの写真(縦 4cm×横 3cm)**を貼付してください。

※有無の質問は○付けで回答してください。 例) **有**・無

5. 出生地は市まで書いてください。 例)ドイツ・ミュンヘン市

8. 本国における居住地は詳しく書いてください。 例) 12/345 ○○ Avenue. ○○ Rd.,
Muang, Nakhon Sri Thammarat, Thailand

1 0. パスポート(旅券)を見ながら正しく書いてください。

1 2. 入国予定年月日はあくまでも予定です。入国日に変更する可能性があります。
実際のスケジュールは入学許可通知と一緒に送付します。
“Date of entry” is the tentative date for entry. The date of entry might change significantly.
The actual schedule will be sent along with Certificate of Admission

1 6. 査証(VISA)を申請する場所

例) 上海市, 江蘇省, 安徽省, 浙江省, 江西省在住 → 在上海日本国総領事館

例) 香港・マカオ在住 → 在香港日本国総領事館

例) 釜山、大邱、蔚山各広域市を含む慶尚道在住 → 在釜山日本総領事館(釜山)

1 7. 今までに **日本(日本のみ、他の国ではない!)**に行った事が・・・

ない人→ 無

ある人→ 回数と一番最近渡日した出入国歴(日本出入国記録のあるパスポートページ)

※ 正しくない場合、虚偽(うそ)の申請と思われ、認定書不交付の可能性があります。

2 1. 日本に住んでいる親族がいる場合、全ての欄について必ず記入してください。

2 3. 小学校～最終学歴までの年数を記入してください。

例) 最終学歴が4年制大学の場合

6 (小学校) + 3 (中学校) + 3 (高等学校) + 4 (大学) = 16年

大学2年次に在学、3年次編入予定の場合

6 (小学校) + 3 (中学校) + 3 (高等学校) + 2 (大学2年次まで) = 14年

2 4. 最終学歴

(1) 在籍状況

大学院(博士) 或いは 大学院(修士) 或いは 大学 を黒塗りし、

(2) 学校名、(3) 在学中の学校の卒業予定年月も必ず記入してください。

2 6. 既に取得した日本語能力に関する資格、及び日本語の学習歴を記入してください。

2 7. 記入しなくて結構です。

28. とても重要な項目です。正しくない場合、虚偽（うそ）の申請と思われ、認定書不交付の可能性あります。

全て日本円で書いてください（書類を記入する時点の為替レートで計算してください）。

(1) 経費支弁方法及び月平均支弁額

該当するもの全てに■で塗りつぶしてください。金額は全て1ヶ月あたりです。

☐ 本人負担：自分の貯金から毎月支払う予定の金額

☐ 在外経費支弁者負担：海外にいる経費支弁者があなたに払ってくれる金額

☐ 在日経費支弁負担者：日本にいる経費支弁者があなたに払ってくれる金額

☐ 奨学金：財団や企業から奨学金がもらうことが決まっていれば、毎月の金額を書いてください。また、どこからもらうかを(4)に書いてください。

☐ その他：入学後アルバイトを予定している場合、収入予定月額及び開始予定時期を明記
*アルバイトは週28時間まで認められ、時給は1000円前後が目安となります。

(2) 経費支弁者（※本人以外であること!）

③職業及び勤務先の名称、必ず両方記入して下さい。

例) 会社員 (〇〇〇〇公司)

(3) (2) で記入した経費支弁者とあなたとの関係を黒塗りして下さい。

30. 31. **記入しないで下さい。（大学が記入します。）**